

山梨県立吉田高等学校

1 教育方針

《校訓》 「純剛(じゅんごう)」「百折不撓(ひやくせつふうとう)」

本校は、「純剛」(明るく爽やかで、意志強く、飾らないこと)と「百折不撓」(何度困難にあっても決してくじけないこと)の校訓のもと、「Yoshida PRIDEを持って未来を生き抜くことができる生徒を育成する」ことを目的に、「質の高い文武両道を保障する環境」の中で、吉田高校グラデュエーション・ポリシー(吉高GP)を教育目標として掲げ、「自己肯定力・傾聴力・分析力・思考力・発信力・想像力・創造力・行動力」を身につけるための教育に取り組みます。

《学校の特色》

(1) 授業・学校行事

- 前期・後期の2学期制と45分7校時授業で、授業時間を確保するとともに、きめ細かな学習指導により、生徒一人ひとりの能力を最大限に伸ばします。
- 対話的な授業やICT機器の効果的な利活用をとおして、生徒の主体的な学びを育てます。
- 普通科は、習熟度別パート授業を行い、高度な進路希望に対応するとともに、2年次からは多様な進路希望を実現するために文系・理系の類型を設置し、質の高いきめ細やかな学習指導を行います。
- 理数科は、教科「理数」の科目を中心に高いレベルの内容を深く学ぶとともに、2年次からは文系・理系の類型に分かれて履修でき、高い目標の進路実現に向けて学習指導を行います。
- 総合的な探究の時間「富士山学」の中で、課題解決に向けて教科横断的な学習を行い、探究的・主体的な態度と活用能力・表現力を養い、同時に郷土を愛する心をも育てます。
- 土曜日にオープン・スタディ(学力向上講座と意欲向上講座)を実施し、進路実現をサポートします。
- 富士登山強歩大会をはじめ、吉高独自の伝統的行事が多くあります。

(2) 生徒会活動・部活動

- 生徒会本部や各委員会が中心となり、蒼風祭や体育祭など、多くの生徒会行事を活発に行っています。
- 学業と部活動の両立を実現できるよう部活動の時間を確保しています。
- 現在、約90%の生徒が部活動(体育局19部、文化局13部)に熱心に参加し、活躍しています。
また、山梨県高等学校強化指定運動部に指定されているウエイトリフティング部、スケート部、ヨット部をはじめ多くの部が、毎年、関東・全国大会に出場し、活躍しています。

(3) 学校生活

- 担当学年の教員が中心になって、生活全般にわたってきめ細かい指導を行っています。
- 養護教諭とスクール・カウンセラーが、学校生活の悩みや心配事の相談に応じています。
- すべての普通教室は雄大な富士山を仰ぎ見る配置となっており、同窓会館、自習室や学生ホールなどの最新設備の整った快適な学習環境の中で、充実した学校生活が送れます。
- 令和6年度にDXハイスクール指定校となり、ハイスペックPCや3Dプリンター、レゴロボットが整備され、デジタル探究を行う環境が整っています。
- 本校独自の「渡辺貢奨学会」があり、学校生活のサポートを受けることができます。

2 志願してほしい生徒像

- (1) 本校の教育方針や特色をよく理解し、将来の目標を持ち、その実現に必要な課題に積極的に取り組む強い意志を持っている生徒
- (2) 周囲と協働できる豊かな人間性を備えている生徒
- (3) グローバルな視野をもって主体的に行動し、リーダーシップを発揮できる生徒

3 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 30%以内
理数科 15%以内

(2) 出願の条件

普通科 志願してほしい生徒像に合致し、出席状況が良好で、学習意欲と知的探究心に溢れる生徒のうち、次の条件A、条件Bのいずれかに該当する生徒

条件A 学習成績が優秀で、学校行事・生徒会活動・ボランティア活動・英検などの各種検定取得に積極的に取り組んだ生徒

条件B 学習成績が良好で、体育活動あるいは文化活動において、優秀な成績を収めた生徒、または同等の能力を有している生徒のうち、高校入学後も引き続き本校の諸活動に取り組もうとする強い意志をもつ生徒。なお、団体の場合は、中心となって活躍した生徒とする。

※本校では、以下の部を特別強化指定としています。

高体連の強化指定部（ウエイトリフティング部・スケート部・ヨット部）
及び 野球部

理数科 志願してほしい生徒像に合致し、出席状況が良好で、学習意欲と知的探究心に溢れる生徒のうち、学習成績が極めて優秀で、理数教科に関心を持ち、学校行事・生徒会活動・ボランティア活動・英検などの各種検定取得に積極的に取り組んだ生徒

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
人物、意欲、適性などをみて、受検する科の「出願の条件」に合致している生徒かどうかを確認する。	個別面接	10分程度

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	普通科 時間：60分 理数科 時間：70分
特技	「活動実績申告書」・「活動に関する説明書」等による書類審査

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	所見	特色適性検査	特技	備考
条件A	40	15	5	40	—	前期募集人員の45%程度
条件B	30	20	5	15	30	前期募集人員の55%程度
理数科	30	15	5	50	—	

※調査書の「学習の記録」については、第1学年から第3学年までの成績評定を対象とする。

(6) 提出書類等

- ①提出書類 独自様式「活動実績申告書」
- ②添付書類 実績を証明できる資料（賞状・新聞記事・スコアブックなどのコピー、A4サイズ）
なお、証明できる資料がない場合は本校独自の「活動に関する説明書」
- ③書類の入手方法 本校ホームページからダウンロードできる。